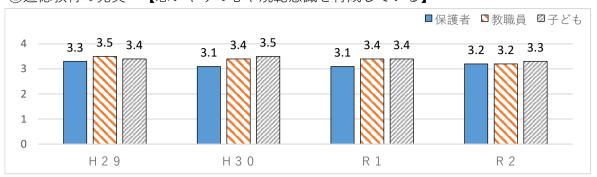
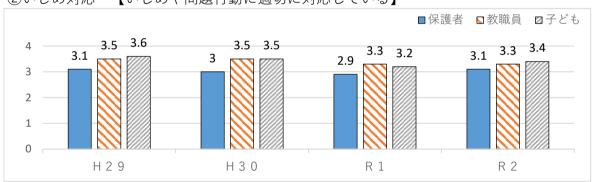
令和2年度学校評価結果(保護者・教職員・児童の経年比較)

①道徳教育の充実 【思いやりの心や規範意識を育成している】



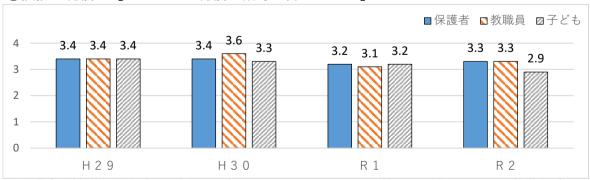
保護者の評価は昨年より高かったが、教職員と子どもの評価は低くなった。日常生活を振り返ったとき、思いやりの心や規範意識の育成に物足りなさを感じている。「考え、議論する道徳」に取り組み、更なる道徳教育の充実に努めていきたい。

②いじめ対応 【いじめや問題行動に適切に対応している】



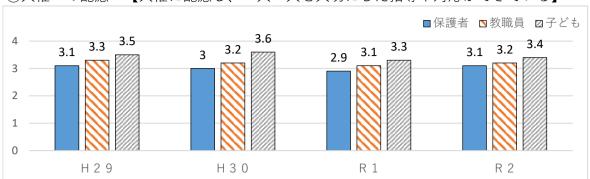
保護者と子どもの評価が昨年より0.2ポイント、高かった。今後も定期的な教育相談と普段の会話や観察を通して、いじめや問題行動の早期発見・早期解決を図り、保護者や子どもの期待に応えていきたい。

③挨拶・礼儀 【あいさつや礼儀の指導に努めている】



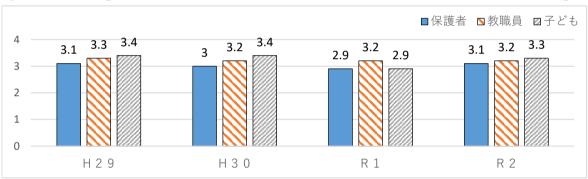
保護者と教職員の評価が昨年より高かったが、子どもは0.3ポイントも低かった。運営委員会、各委員会、教職員で「あいさつ運動」を継続するとともに、人との関わりに必要な礼儀の指導を根気強く行っていきたい。

④人権への配慮 【人権に配慮し、一人一人を大切にした指導や対応ができている】



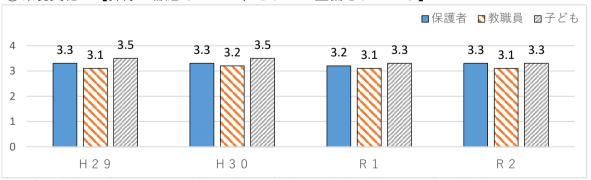
三者の評価が昨年より高かった。今後も一人一人を大切にした人権教育を行うとともに、普段から正しく丁寧で、思いやりのある言葉遣い等の言語環境を整えていきたい。

⑤子ども理解 【教育相談等を通して子どもの悩みを見つけ、子どもを理解しようとしている】



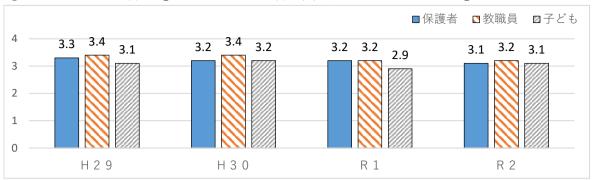
保護者と子どもの評価が昨年より高く、特に子どもは0.4ポイントも高かった。1年に2回の子どもアンケート後の教育相談を確実に行ったことや普段から子どもに寄り添ってきたことが評価されたと考える。今後も子どものよさを見つけ、子ども理解に努めていきたい。

⑥環境美化 【掃除が徹底していて、きれいに整備されている】



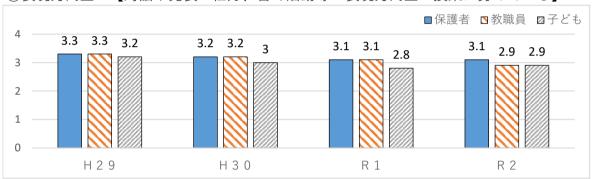
三者の評価は昨年とほとんど変わらない。教職員の率先垂範により、無言掃除に取り組み、時間いっぱい隅々まできれいにできるように指導を徹底していきたい。

(7)基礎・基本の定着 【基礎・基本の定着を図る授業を実践している】



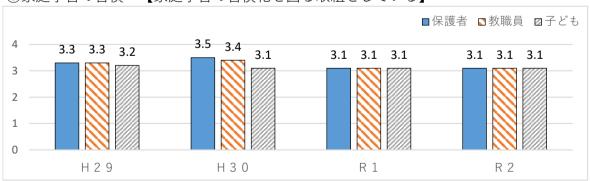
保護者の評価が昨年より低かったが、子どもの評価は昨年より0.2ポイント、高かった。コロナ禍による行事の廃止や縮小と教職員の出張の中止等で、(休校で不足していた)授業時数を随分確保できたことが大きかったと考える。

⑧表現力向上 【対話や発表の仕方、書く活動等の表現力向上の授業に努めている】



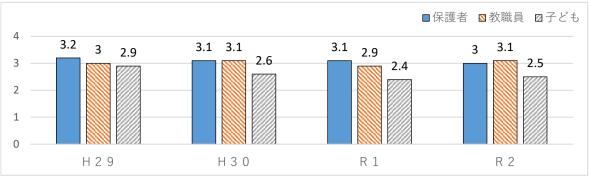
子どもの評価が昨年より高かったが、3を下回っている。また、教職員は昨年より0.2ポイント、低かった。子どもの表現力向上を目指して研究をしているが、活動の制限もあり成果を出せていない。今後も授業の工夫・改善に努めていきたい。

⑨家庭学習の習慣 【家庭学習の習慣化を図る取組をしている】



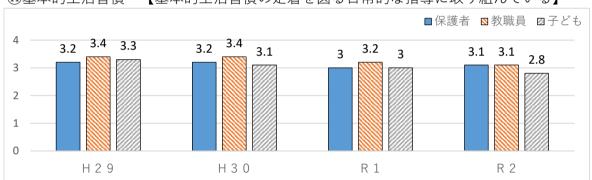
三者の評価が昨年と変わらなかったが、H29やH30に比べ保護者と教職員の評価は低い。学校と家庭が連携し、家庭学習の手引きに基づいた学習を根気強く定着させていきたい。

⑩読書活動の取組 【読書活動の推進を図る取組をしている】



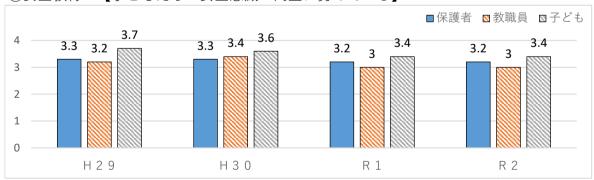
教職員と子どもの評価が昨年より高かった。コロナ禍における図書の貸し出しには制限が多かったが、小川町図書館と連携しながら、学級文庫を定期的に入れ替えたり、国語単元蔵書を揃えたりしたことが読書活動の推進に貢献したと考える。

⑪基本的生活習慣 【基本的生活習慣の定着を図る日常的な指導に取り組んでいる】



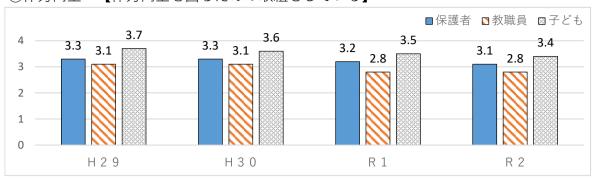
保護者の評価は昨年より高かったが、教職員と子どもはやや低かった。子どもが生活の中で時間を守る、きまりを守る、整理整頓など基本的な生活習慣が身につくよう教職員が根気強く指導するとともに、家庭との連携も深めていきたい。

②安全教育 【子どもたちの安全意識の向上に努めている】



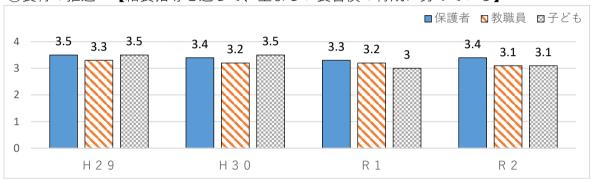
三者の評価が昨年と変わらなかったが、H29とH30に比べ全体的に低かった。踏切の横断や集団登校の仕方、下校時の安全について、根気強く指導するとともに注意喚起をしていきたい。

③体力向上 【体力向上を図るための取組をしている】



保護者と子どもの評価が昨年より低かった。約2ヶ月間の休校とコロナ禍における体育指導の制限等で、満足に運動ができていないからだと考える。今後も1単位時間の体育の授業の充実や外遊び等の奨励を図るようにしていきたい。

⑭食育の推進 【給食指導を通して、望ましい食習慣の育成に努めている】



保護者と子どもの評価が昨年より高かった。休校中に「食」への関心が高まり、給食のありがたさを改めて感じたからだと考える。今後も好き嫌いせずに給食を食べること等、給食指導を通して望ましい食習慣の育成に努めていきたい。

⑤外国語教育の充実 【ALTAと協力して外国語教育の指導に努めている】 (新)



外国語教育への保護者の反応が大きい。子どもが外国語に関心を持ち、理解できるようにAL Tと連携しながら教職員の指導力向上を図っていきたい。

⑯コロナ対策 【コロナウイルス感染拡大防止対策に取り組んでいる】 (新)



学校という環境下でできる限りの感染拡大防止対策を行っている。そして、子どもは教職員の 指導に一生懸命応えている。その頑張りを認め、今後も適切な感染防止に努めていきたい。